

## R7.2.4 全校朝会（心の鬼退治）

みなさん、おはようございます。さて、2月2日の日曜日は節分でした。節分は漢字で書くと、季節を分けると書きます。昨日の2月3日が立春とあって、暦のうえではもう春になりました。

さて節分は「鬼は外、福は内」といって、豆まきをする習慣があります。みなさんは豆まきをしましたか。豆まきをするのは、いろいろなお話がありますが、悪いことを鬼に見立てて、鬼を追い払い、よいことを呼び込むために行うのだそうです。みんなの心の中に悪い鬼はいませんか。心の鬼を追い払うことはできましたか。

心の鬼退治をして、自分も、そして大久保小のみんなも、健康で楽しく過ごせるようにしていきましょう。そのために、この2月に大切にしてほしいことをお話しします。

それは、「まわりの人の気持ちを考える」ということです。まわりの人の気持ちを考えて、「優しい子」になってほしいと思います。

6月の「いのちを見つめる集会」で、学級のみんなで考えて、話し合った「決意の言葉」を思い出してください。

1年生は、「いのちは ひとつ たいせつに します えがおえで がんばる やさしい 1年生に なります」

2年生は、「ふわふわことばと やさしいところで みんなの えがおを まもります」

3年生は 「いじめや 差別のない 楽しい 学校にするために 友だちを 大切にします」

4年生は 「自分のいのちも みんなのいのちも 大切にします 相手を  
思いやり 一人一人がびっかぴかにかがやく きらきら4年生になります」

5年生は 「自分のいのちも 周りの人のいのちも 大切に 支え合う  
5年生」

6年生は 「最高学年として 差別のない学校にします」

今、皆さんの心の中に、「決意の言葉」はありますか。いのちを大切に  
していますか。ふわふわことばを使っていますか。友だちを大切にしていますか。  
相手を思いやっていますか。支え合うことができますか。差別のない学校  
にできていますか。「決意の言葉」を大事にしていきましょう。

そして、まわりの人の気持ちを考えて、自分も、そして大久保小のみんなも、  
健康で楽しく過ごせるようにしていきましょう。